

平成28年7月定例教育委員会 会議録

1 開催期日 平成28年7月28日(木)

開会 午前10時00分

閉会 午前11時35分

2 開催場所 役場 2階 会議室

3 出席者名 委員長 諸橋 志津子
委員 不二井 悟史
委員 宮下 静子
委員 原田 光雄
委員(教育長) 布施 東雄

局長 岡本 伊佐夫

次長 宮本 浩司

次長 荒木 秀人

係長 朝倉 恵子

4 議 件

報告第27号 平成28年度教育費の補正について

協議第6号 区域外就学について

5 議事の経過について

事務局の進行により、前会議録の承認を得た後、教育長から、長谷部まつりについての報告、戦没者慰霊式についての報告、加賀市交流についての報告、海っ子山っ子交流事業についての報告、県体激励式についての報告があり、会議録署名員に宮下委員及び布施教育長を指名し、承認されました。

審議に入り、報告第27号及び協議第6号について説明があり、質疑応答が行われ、承認及び決定されました。

次に、8月の定例教育委員会の開催期日を8月24日(水)午後4時と決め、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

7月 定例教育委員会議事録

－ 委員長挨拶 －

子どもたちは夏休みに入っているのですが、世の中は、親の価値観の多様な価値観によるというのでしょうか、夏休みの過ごし方、或いは課題についても、最近は色々なものが出てきたように思います。なかでも家庭学習そのものの取り組み方が、学力向上とリンクするような形で、今、取り上げられています。夏休みの家庭学習こそ充実したものであってほしいという私の個人的な願いがあります。

先月の定例教育委員会から一か月、その一か月に世の中の動きは大変動きました。ポケモンゴーや麻生大臣の発言、相模原の痛ましい事件がありました。夏休みであって、関係する方々にとっては、ある意味、いつもの授業日ならどう説明をするのかということが、ふと頭によぎりました。

人格を無視するという事は、人間に生まれてあってはならないことかと思えます。教育は人格形成にあります。心を養うことにあります。学力向上に目を奪われて、人格形成という大義を忘れてはなりません。本日の定例会を始めさせていただきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

－ 教育長報告 －

7月に入り、夏休みになりました。

7月17日に、長谷部まつりが行われました。子どもたちの踊りの参加等々で、たいへん子どもたちがしっかり踊ってくれて祭りを盛り上げてくれましたとお礼が総務課からありましたので報告いたします。

午前中は戦没者慰霊式があったのですが、今年度は仏式で、年々参加する人たちが少なくなってきました。会長の川上さんの挨拶に、今後は子どもや孫たちにもお話していただいて、そういう形での参加者を増やしていきたいとお話されたのが印象に残っています。

23日に、穴水町公民館の子どもたちと、加賀市の東谷口地区の子どもたちが穴水町に来まして、お互い交流体験事業で行ったり来たりしている交流なのですが、一泊して帰るという交流を行いました。

また、25日から本日の朝までの3泊4日、海っ子山っ子交流事業で、南アルプス市の15の小学校から14名の6年生が参加し、穴水町を訪れ、今朝、元気に帰っていきました。26日は大きな雨で、急遽スケジュールを変更し、午前中は雨の中、能登島水族館で交流し、その後は事業で組んだメニューを全てこなして、25日の歓迎会には委員長にも参加していただきまして交流会をもちました。海に入ったことのない子どもたちですので、バナナボートやカヌーを体験し、海に潜りこんで、落ちて、大変良い経験をさせていただきましたとお言葉をいただきました。バスで6時間かかるそうですので、無事に到着してくれればと思っています。

その間、26日に県民体育大会の結団式を行いました。今年は能美市が主会場で、8月6日7日に行われます。男女役員合わせて340名を超える選手団で参加いたします。

7月の主な事業は以上です。

諸橋委員長 皆さん、教育長のお話の中で何かありましたらご質問ください。

ございませんでしょうか。

－ 議事 －

事務局長 報告第27号「平成28年度教育費の補正について」説明

諸橋委員長 10万円の補正がついたということで、これは県外講師に係わるものであるということです。いいですね。
では、次をお願いいたします。

朝倉係長 協議第6号「区域外就学について」説明

諸橋委員長 委員の皆さん、何かございませんでしょうか。
では、次にその他お願いいたします。
いじめ・不登校です。

朝倉係長 (詳細説明)

諸橋委員長 他にありませんでしょうか。
ではその他の2番目、穴水町PTA連合会と教育委員との懇談についてです。

朝倉係長 大間町校長会長より提案をいただきました。
9月9日金曜日、町PTA連合会理事会の後、18時からの開催ということです。

諸橋委員長 皆さん、いかがですか。
ただし、理事会の開催日は年間で決まっていますので、この日程が都合が悪ければ、新たに日を設定しなければならないということです。
この日に合わせてということによいでしょうか。

全 員 異議なし

諸橋委員長 その他の3番目、教職員と教育委員との懇談についてです。

朝倉係長 こちらも大間町校長会長より提案をいただきました。別紙カラー刷りをご覧ください。
8月24日水曜日に「学びの連携部会」が行われます。その部会に教育委員の皆さんにも参加してほしいとのことです。5つの部会に分かれて参加いただければとのことです。

諸橋委員長 ただ今、校長会原案で案があがってきているのですが、参加対象は教育委員ではなく、教育委員会ですよね。事務局からも参加ですよね。

朝倉係長 教職員の参加は、穴水小学校より15名、向洋小学校より8名、穴水中学校より15名とのことです。

諸橋委員長 (詳細説明)

宮下委員 3校の先生方が集まって教育委員と話をするという案はあったのですか。

朝倉係長 町校長会の時に懇談のお話をしましたら、このような提案をいただきました。

諸橋委員長 3校集まってすると話が3校共通にできるということでしょうね。今年度はこのような形でということです。

原田委員 先生方の話を聞いて理解すればいいということですね。

諸橋委員長 いいえ、積極的参加です。

(途中省略)

教育長 ベースは穴水中学校が2年目に入った学びの組織的実践推進事業の一環です。2年目の小中連携のところへそれをもって行って、穴水中学校でやっているスタイルを小学校に波及してそれを伝える場になるわけです。その中に教育委員も入って、学校の様子を知り意見交換の場にしていただければというのが主旨かと思います。お話を聞かれて感想を述べていただければよいかと思います。

諸橋委員長 私たち教育委員の懇談のねらいは、先生方が日々の教育の中でどんな思いをもっているか、どんなことがしんどいのか、どんなことが足りないのかを聞き、先生方の困り感を聞き入れて全面的に応援するというスタンスだったかと思います。このスタンスを崩さないで前向きに参加したいと思います。

(途中省略)

諸橋委員長 では次に、県市町教育委員会セミナーについてです。

(調整)

諸橋委員長 では、8月の行事予定です。

荒木次長 (8月行事予定について説明)

諸橋委員長 では次回の定例教育委員会の日程です。

(日程調整)

諸橋委員長 では、次回の定例教育委員会は、8月24日(水)午後4時から行います。よろしく願いいたします。

(途中省略)

諸橋委員長 他にありませんか。

宮本次長 本年度も追手風部屋の合宿が8月1日から8月22日まで行われます。幕内力士は来ません。

諸橋委員長 以上、これで定例教育委員会を終わりたいと思います。
本日は、ありがとうございました。

以上

穴水町教育委員会会議規則（昭和31年教育委員会規則第2号）第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教 育 委 員

教育委員（教育長）
